

総合型選抜 2024 年度過去問題 児童教育学科

次の文と表 1 を読み、あとの問いに答えなさい。

もし、従来型の学習が必要なことを要領良く暗記する能力や、単純な知識の多さ、スピーディーで正確な処理能力を開発していたのであれば、もうすでにその役割は人間以外に移行しつつあります。とはいえ、知識がまったく必要とされなくなるわけではありません。人間の担う役割が知識の量や詳細さではなく、知識の活用法に移行していくということです。ですから、学校での学びにおいても、知識を応用・転用し、活用する方法を身につける必要があります。

予測できない未来に対応することを目指すという文科省の方針は、東日本大震災やリーマンショックなどの災害や事件にうまく対応できなかった反省や、①シンギュラリティに向かう数々の予測、日本が歴史上初めて人口減少社会へ突入したことなどに起因していますが、どれも一問一答型の教育の先に希望的な解決策が見えるものではありません。

「何のために勉強するのか？」という質問にうまく答えられないという教師や保護者は少なくありません。また、与えられた答えに納得がいかないという生徒も一定数います。そのままモヤモヤして自分で答えを探究していけば良いのですが、わからないままだとストレスになり、考えることをやめてしまう場合が大半に見えます。

一般的な回答としては「勉強をすれば良い学校に入学でき、良い会社に就職でき、お金に困らず生きていけるから」というようなものです。

しかし、私のところにも毎年、「それなら、地位も名誉も財産も普通でいいから、勉強やめてもいいですか？」という生徒に困っているという保護者や先生方からの相談は絶えません。ここに今までの教育がハマってしまっていた「目的の混乱」という落とし穴があります。

そもそも、何のために学ぶのかという目的が現在のよう形で混乱し始めたのは、明治維新からです。

これは、急激な西洋的価値観の流入や、帝国主義に向けた国策が影響していると考えられますが、江戸時代までは多くの私塾において、学ぶ理由は「他者の気持ちをわかるため」とされていました。学ぶことで多くの人と共感できるようになり、その結果、頼られてリーダーシップを発揮し、地位も財産も得ることができるというものです。

つまり、目的はあくまで他者への共感なのです。「より多くの人気持ちをより深くわかるため」という目的であれば、本心から納得しない生徒はほとんどいません。近代合理主義が作り出した教育の構造のなかで、大人自体が目的の混乱を起こしてしまっていることが、感性の豊かな生徒たちの学びを疎外してしまっているともいえます。

②間違った逆算的発想が目的を混乱させてしまい、また正当な手順でないことも正当化してしまっていたわけです。自分なりの前提や論理があれば良いのですが、そうでないのにそう思い込んでしまっているのであれば、まさに思考停止状態といえます。

(出典：石川一郎、矢萩邦彦，2019，先生、この「問題」教えられるか？ 教育改革時代の学びの教科書，洋泉社，問題作成にあたり一部の見出しを省略，下線は作問者)

表 1 : AI やロボット等による代替可能性が低い職業

アートディレクター	保育士・幼稚園教員
アナウンサー	カウンセラー
映画監督	小中学校教員
ケアマネージャー	大学・短期大学教員
作詞家・作曲家	バーテンダー
医師	マンガ家

野村総合研究所, 2015, News Release (2015年12月2日) をもとに作成

- 問 1 下線①の「シンギュラリティ」に関連して、2015年に野村総合研究所はAIやロボット等の発展と普及によって仕事がどのように変化するのかを分析し、AIやロボット等によって代替可能性の高い職業と低い職業を発表した。表1は、その中で代替可能性の低い職業を一部抜き出したものである。これをみて、AIやロボット等による代替の難しい職業の特徴を2つ考え、それぞれ20字以内で述べなさい（字数には句読点を含む）。
- 問 2 保育士や幼稚園教員、各種学校の教員はAIやロボット等による置き換えが難しい職業とされているが、それはなぜだと考えられるか。問1で答えた内容と保育士や教師の仕事の内容とを関連づけた上で、150字以内で述べなさい（字数には句読点を含む）。
- 問 3 下線②の「間違っただ逆算的発想」とは何か。100字以内で述べなさい（字数には句読点を含む）。
- 問 4 もしあなたが子どもから「計算は計算機がやってくれるし、理科の知識なんて無くても生きていけるのに、なぜ算数や理科を勉強しなければいけないの？」と問われたら、あなたはどのように答えるか。子どもに語りかけるような文で、400字以内で述べなさい（字数には句読点を含む）。